港湾内 また汚染水流出か

第1原発側溝で高濃度

東京電力は6日までに、福島第1原発の港湾内に流れ込む排水路とつながる側溝で、3日採取した水からストロンチウムなどベータ線を出す放射性物質が1リットル当たり1900ベクレル検出したと発表した。放射性セシウムは検出限界値未満だった。側溝の水は排水路を通じて港湾内に流出したとみられる。高濃度の汚染雨水が港湾外（外洋）に流出していたのとは別の排水路。

東電は港湾内の海水を分析した結果、「目立った変動はない」としている。この側溝は、先月22日に港湾内に高濃度の汚染水が流出した排水路とつながっており、関連を調べている。

東電によると、降雨などで変動はあるものの、排水路での濃度は最大100ベクレル程度。側溝の水の濃度が上昇したのは雨の影響で、放射性物質を含む雨水が流れ込んだのが原因とみている。

側溝はH4と呼ばれるエリアにあるタンク群を囲む二重の堰のうち、外側の堰にたまった雨水を排水路に流すために設置。内側の堰には水がなかったことから「タンクの汚染水は漏れていない」としている。

原子力規制庁は「港湾内で放射性物質の濃度上昇がみられる」として監視強化を指示していた。東電は、港湾内に高濃度の汚染水が流出した問題を受け、周辺の水の調査を進めていた。

敷地内の地下水が汚染される前にくみ上げて海に流す地下水バイパスでは、ベータ線を出す放射性物質の排水基準は1リットル当たり5ベクレル未満だが、この排水路は雨水などを流す目的のため基準は設けていないという。

外側の堰に漏れる

第1原発汚染水タンク

東京電力は6日、福島第1原発の汚染水タンクを取り囲んでいる二重の堰のうち、内側の堰にたまった雨水が外側の堰に漏れ出たと発表した。海に通じる排水路への流入はないとしている。漏れた水は推定25トンで、「H4東」と呼ばれるタンク群で、堰を貫通する排水パイプの隙間から漏れた。放射性物質の濃度は、ストロンチウムなどベータ線を出す放射性物質が1リットル当たり1600ベクレルだった。

排水路を通じた汚染水の海洋流出の原因調査の一環で判明。同日中に堰の貫通部を止水剤でふさいだ。

年内に本社移転

第1原発近くへ

東電福島復興本社 石崎代表

東京電力福島復興本社代表の石崎芳行副社長は6日、震災と原発事故から丸4年となるのを前に福島民友新聞社のインタビューに応じ、Jヴィレッジ（楢葉、広野町）に置いている復興本社の移転時期について「年内」とする考えを示した。第1原発に近い場所に移転し、復興を加速する意向だ。（小野伸一郎）

―間もなく震災から4年が経過する。

「4年間、地域の皆さんの話を聞き、原子力事故の影響が広く複雑で、大変なご迷惑を掛けていると痛感している。復興本社と廃炉推進カンパニーが両輪となり、廃炉と復興を加速化していく」

「信頼回復のため全力を尽くしたい」と語る石崎代表

―5年目の課題は。

「廃炉については汚染水対策。汚染水はこれ以上増やさないこと、たまっている水は（62種類の放射性物質を取り除く）多核種除去設備で放射性物質を除去してリスクを大幅に下げる。とにかく汚染水が海に流出することを早く防ぎたい」

―浜通りの復興に対する考えは。

「年内に復興本社を福島第1原発に近いところに移す。当面は50人が働き、住民が帰還しない場所で社員自らがまちの明かりをともし、仕事をしている姿を見てもらう。Jヴィレッジの社員寮も移転させ、施設を返す用意も進める」

―営業損害賠償の素案を見直す考えを示した。

「昨年暮れに示した素案を見直すが、見直し案がいつ公表できるかは検討中としかいえない。近く、見直し案ができるまで商売や資金繰りの問題に対応できるよう暫定案を示したい」を見せ、一般組合員にも説明してほしい」と述べ、一般組合員に説明する場を設ける方針を示した。東電は「要請があれば説明に赴くのは当然」としている。

理事会は冒頭以外非公開。新妻氏は「サブドレンの意見集約が進められていた中、このような状況になり申し訳ない」と陳謝し、経緯や今後の対策を説明した。

会議後、新妻氏は建屋周辺の井戸（サブドレン）などからくみ上げた汚染地下水を浄化して海に放出する計画の意見集約が棚上げされていることについて「現段階では、汚染雨水流出問題について丁寧な説明をすることが最優先」と当面は雨水の問題で説明を尽くす姿勢を強調。対策については「緊急的な取り組みには一定の理解を得られたと考えている」との認識を示した。

外洋流出 組合員に説明へ

汚染雨水 いわき市漁協で東電

東京電力福島第1原発2号機の原子炉建屋屋上にたまった汚染雨水の外洋流出を把握しながら公表していなかった問題で、新妻常正福島復興本社副代表は6日、いわき市で開かれたいわき市漁協の理事会に出席し、役員らに謝罪、今後の対策などを説明した。

汚染雨水が海に流れた問題で陳謝する新妻氏＝6日、いわき市

【1面に関連記事】

矢吹正一組合長は「今は信頼関係をいかに回復していくかが重要。東電は誠意